

第1分科会「イノベーション」 趣旨説明

主査:坂村 健

University of Tokyo

YRP Ubiquitous Networking Laboratory

Ubiquitous ID Center

議論する対象の 明確な意識が必要

日本語としてのコンセンサスがないため
「イノベーション」という言葉に
各自がいろいろなイメージを持っている

一本化する必要はないが、語る側も聞く側も
「イノベーション」が何を指すかについて意識する必要

議論のポイント

イノベーションとは**何か**
どの**分野**のイノベーションか
どの**範囲**のイノベーションか
誰が行うイノベーションか

イノベーションとは何か

利益を生む「差」を新たに生むすべての行為

この場合の「利益」は金銭的利益だけでなく「公益」なども含む

イノベーションは技術だけではない

「技術革新」などと訳されることが多いが必ずしも技術だけでない

どの分野の イノベーションか

プロダクト(製品)イノベーション
プロセス(方式・運用)イノベーション
ソーシャル(制度・構造)イノベーション

どの**範囲**の イノベーションか

要素技術イノベーション

コンクリート、合成ゴム、半導体、液晶...

インフライノベーション

銀行、保険、高速道路、鉄道、電話、インターネット...

誰が行うイノベーションか

政府／省庁／私企業／大学／民間 (NGO)／個人

私の所感

■ イノベーションとは何か

- 技術と同等かそれ以上に**制度**設計が重要
- 技術についても、何のために、どう使うかが重要

■ どの分野のイノベーションか

- 日本はプロダクトとプロセス・イノベーションでは優秀
- **ソーシャル**・イノベーションは不振
 - 制度変更の社会コストが大きいため

■ どの範囲のイノベーションか

- 日本は要素技術イノベーションでは優秀
- **インフラ**・イノベーションは不振
 - ソーシャル・イノベーションがからむため

■ 誰が行うイノベーションか

- 政府が行うイノベーションにおいては**環境整備**を目指すべき